



H I R O S E M A M O R U

広瀬 護 展

E X H I B I T I O N

主催 富士市 主管 一般社団法人富士芸術村

2017年2月23日(木)ー5月28日(日)

| 開館日 | 月・木・金曜日 13:00~19:00
土・日曜日・祝日 10:00~19:00
(祝日の3/20(月)、5/3(水)、5/4(木)、5/5(金)は10:00開館)
| 休館日 | 火・水曜日 *ただし5/3(水)は10:00より開館いたします。
臨時休館日: 3/27(月)、4/17(月)、5/8(月)、5/15(月)
| 観覧料 | 無料

広瀬氏は平穏な生活の一コマを取り上げた作品を作り続けている。穏やかな作品は日々の生活を大切に過ごしている姿がうかがえる。

学生時代から木彫彫刻を中心に制作していたが、作品に満足がいかず試行錯誤を繰り返していた。そんなある日、木彫のひび割れを直す木屎(こくそ)に魅力を感じる。木屎は木彫のひび割れを埋める為に細かい木屑を漆で練ったものだ。いつか木屎を生かした作品を作りたいと思うようになる。

直向きに制作する日々、親戚から送られてきた農作物を入れたダンボール箱に興味を持ち、それをきっかけにダンボールと木屎を使った作品を作ろうと模索し始める。

彫刻の素材を木から紙に換えたことにより、今までの迷いも消え、制作に取り組んだ。その成果は人物や犬などの彫刻を観ると解る。

広瀬氏の彫刻は家族と愛犬「ハク」との生活を記録するかのように表現され、さりげない日常を過ごせる大切さを私たちに思い起こさせてくれる作品である。

広瀬 護 1967年 大阪生まれ
1992年 東京造形大学彫刻科卒業
1996年 新制作展初入選
2000年 京展入選
2003年 個展(大阪府立現代美術センター)
2005年 個展(楓ギャラリー)
2010年 関西新制作展 関西新制作賞受賞
2015年 新制作展 新作家賞受賞

『hirose's bluff』 H175×W57×D41(cm)
写真作品を含む5点の展示を予定しています。



ふじ・紙のアートミュージアム

ふじ・紙のアートミュージアムは、紙を素材とした芸術作品を展示します。そして、「つなげる・つながる」をテーマに芸術文化活動をしていきます。当ミュージアムが拠点となり、富士市全体がミュージアムになることを願っています。2016年(平成28年)11月1日開館

| 交 通 | 東名富士インターチェンジより約2.3km 国道1号より約2.2km
新富士駅より約2.2km 富士駅より約2.6km
バスの場合は、JR富士駅(北口バス停)から15分「ロゼシアター入口」下車、徒歩2分
新幹線JR新富士駅(北口バス停)から15分「ロゼシアター前」下車 *発車駅によって到着するバス停が異なりますので、お乗りの際はご注意ください。

| 駐車場 | 富士市文化会館ロゼシアターの駐車場をご利用ください。

* ロゼシアター開催の公演により混雑する場合があります。

〒416-0953 静岡県富士市蓼原町1750 番地 富士市文化会館ロゼシアター1階
TEL 0545-32-6581 FAX 0545-32-6582 <http://www.fuji-paperart.jp>

